

USB-RS232C 変換ケーブル (USB-CVRS9) をご使用される際の注意事項

1. 通信ポートの設定

USB-RS232C変換ケーブルをご使用される場合は、以下の手順によって通信ポートの設定を行って下さい。

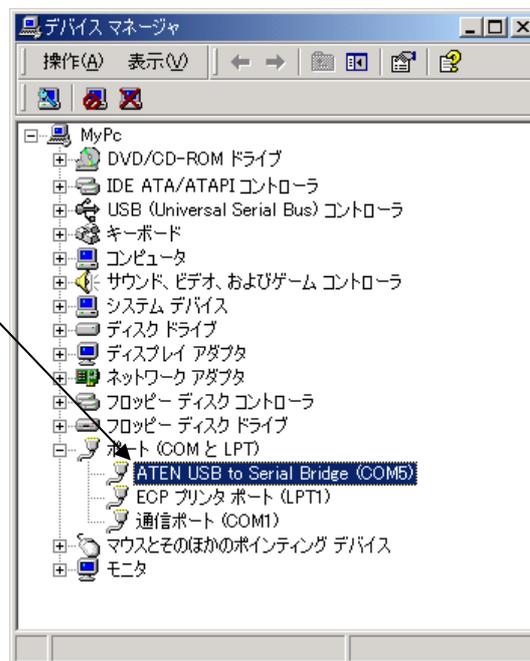
- ① USB-RS232C変換ケーブルを接続後、ポート番号 (例: COM5) を確認して下さい。

Windows2000 の場合

[コントロールパネル] - [システム] - [デバイスマネージャ]

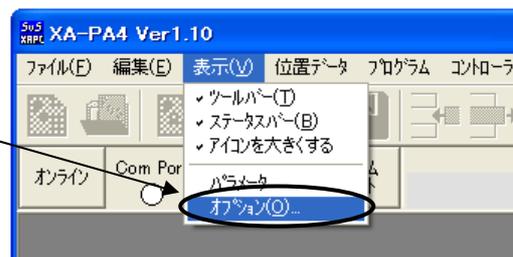
WindowsXp の場合

[コントロールパネル] - [パフォーマンスとメンテナンス] - [コンピュータの基本的な情報を表示する] - [ハードウェア] - [デバイスマネージャ]



- ② パソコンソフトを起動し、メニューの [表示] - [オプション] をクリックします。

(画面は XA-PA4 を例としています)



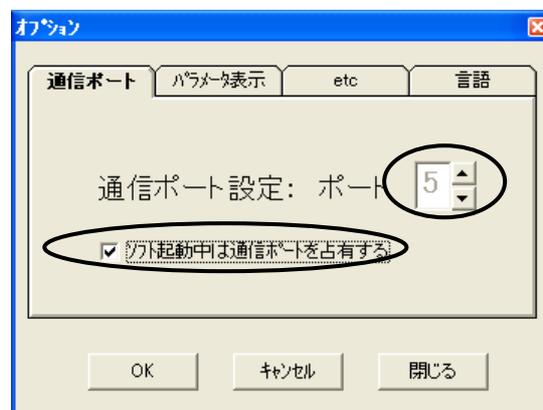
- ③ [通信ポート] を選択し、①で確認したポート番号 (例: COM5) を設定し、[OK] をクリックします。

この際に「ソフト起動中は通信ポートを占有する」のチェックボックスがある場合は、チェックを付けてご使用下さい。(XA-P1 など 1 部の PC ソフトのみ)

※ チェックせずに使用されると通信時に通信エラーとなる場合があります。



(画面は XA-PA4 のものです)



(画面は XA-P1 のものです)

2. 通信エラーが頻発する場合

ご使用されるパソコンの機種によっては、通信エラーが起りやすい場合があります。そのような場合には、以下の操作を行って下さい。

- (1) 上記の③で「ソフト起動中は通信ポートを占有する」のチェックボックスがある場合は、チェックが付いているか確認して下さい。
- (2) コントローラと通信ケーブル(PC-232-8-CAB※)を接続する前に、パソコンソフトの[リセット]ボタンなどをクリックします。通信エラーとなりますが、パソコンソフトの「ステータス」にあるRS-232Cのランプが緑色になります。この状態でコントローラに通信ケーブルを接続し、再度通信を行って下さい。

※ 型式が変更になりました。MA-P1-CABと同一です

S U S 株式会社

お問い合わせ：S NETS営業 TEL:0537-28-8700 FAX:0537-28-8714
S U S ホームページ <http://www.sus.co.jp/>

製品改良のため、定価・仕様・寸法などの一部を予告なしに変更することがあります。